

1. 評価結果概要表

作成日 平成19年4月4日

【評価実施概要】

事業所番号	1274000213		
法人名	特定非営利活動法人 おたがいさま		
事業所名	グループホーム おたがいさま		
所在地	千葉県富里市御料694-3 (電話)0476-92-9501		
評価機関名	株式会社 日本ビジネスシステム		
所在地	千葉県市川市富浜3-8-8		
訪問調査日	2007/3/27	評価確定日	2007/4/30

【情報提供票より】(19年2月22日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 16年12月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	12 人
職員数	14 人	常勤9人、非常勤5人、常勤換算12.35人	

(2) 建物概要

建物構造	鉄筋ストレート造り		
	2階建ての 1~2階部分		

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	47,583 円	その他の経費(月額)	19,000 円	
敷金	有() 円) ○無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(300,000円) 無	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	400 円	昼食	550 円
	夕食	550 円	おやつ	0 円
	または1日当たり 円			

(4) 利用者の概要(月 日現在)

利用者人数	12 名	男性	3 名	女性	9 名
要介護1	4	要介護2	3		
要介護3	3	要介護4	2		
要介護5	5	要支援2			
年齢	平均 85 歳	最低	79 歳	最高	91 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	高根病院
---------	------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

明るく家庭的な雰囲気やゆったりとした生活感がある。また、職員と入居者が溶け込んでおりそれぞれ家族の一員としての役割を果たしている。施設内での活動のほか遠方を含めた外出の機会を随時設け、生活の楽しみを演出している。職員については研修を積極的にを行い、質の向上に努めるとともに担当制を導入し、入居者個々のかわりを大切にしている。運営については、トップダウン方式ではなく定期的な会議の場で職員が自由に発言し、常に全員で方針を検討している。そのことが職員のストレスを軽減し、明るく働くことにつながっている。

【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	<p>主な改善課題として、入居者の共有空間の拡張とケアプラン見直しの時期があげられた。共有空間については、ハード面の問題もあり、拡張していないが、入居者がくつろぎの空間として慣れているので今後も継続利用していく。ケアプランについては、タイムリーに見直しを行い、個々の支援向上につなげている。</p> <p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>現状をしっかりと認識しており、全項目に対して向上を望んでおり、前向きな姿勢がうかがえる。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>会議では事業の目的・概要・運営方針・計画や外部評価の説明をしている。また、医療連携体制や感染症対策についての話し合いをしている。構成員として、民生委員・市職員・家族・職員が参加しており、2~3月に1回開催し、施設運営及びケアの質の向上に努めている。</p>
重点項目	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>家族の来所時に入居者の担当者及び所長が直接対応しており、生活状況の報告や意見交換を行っている。意見等については市から派遣されている介護相談員の協力を得ながら検討し、業務運営に反映させている。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域の自治会・商店会に加入し、お祭り・ゴミ拾い・フリーマーケット等のボランティアに参加している。また、施設の花火大会等を通して地域との交流をしている。</p> <p>今後も入居者・職員ともに、より多くの方々との交流ができることを希望している。</p>

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	事業所独自で、本人・事業所・地域を主軸とした3つの理念を掲げており、明るく寄り添いながらふつ々の生活ができることを目指している。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念に基づいた事業計画を作成しており、月間目標の作成及び実践につなげている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の自治会に入りお祭りやフリーマーケット等に参加している。その他、地域の「ゴミゼロ運動」にも参加している。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	全職員が、評価の意義を理解し改善課題に対して前向きに取り組んでいる。		

グループホームおたがいさま【千葉県】

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>会議では、事業の目的・概要・運営方針・事業計画・外部評価の結果説明や医療連携加算・感染症対策などを話し合っている。</p>		
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>月に1回、市より介護相談員(2名)が派遣されており、意見交換などを行い質の向上に努めている。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>来所時にケース記録の提示、預かり金台帳の確認、長期病欠職員の説明を行っている。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>来所時に担当者及び所長が、臨機応変に対応しており意見等を、業務に反映させている。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の定着率は高く移動が余り無い。新規採用時は、一定期間既存の職員が共に行動し、利用者との馴染みの関係を築いている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>常勤・非常勤を問わず、内部・外部共に積極的に研修を行っている。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>地域のグループホーム（3箇所）と勉強会等の交流を図っている。今後、職員の交換研修も予定している。</p>		
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>お試し利用を通し、事業所での生活が安定するのを見極めて安定的な利用につなげている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>個別の関りを重視する為に担当制を導入しており、個々のニーズを引き出し柔軟な対応をしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>全ての職員がケース記録の活用により情報の共有化を図り、個別の対応をしている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>安定した生活を確保するために、家族の意見や事前情報・生活暦を踏まえて介護計画を作成している。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>基本的には、3ヶ月に1回の介護計画の見直しを行っている。また、状態が変化した場合においては、その都度見直しを行っている。</p>		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>理学療法士のリハビリ指導により、職員が入居者に対し、下肢機能訓練や体操等を行い身体機能の維持・向上に努めている。その他、外出会やイベント参加の支援も行っている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>協力医療機関を中心とした、受診支援を行っている。</p>		<p>協力医療機関だけではなく、個々の希望によりかかりつけ医との関係を築いてみてはどうか。</p>
19	47	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>重度化した場合や終末期のあり方については、入所時に家族と話し合いをしている。実際の対応については、医師・家族等と連携により方向性を決めている。</p>		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>ガイドラインの活用により個人情報保護を徹底している。また、職員は個々を尊重した対応を心がけている。</p>		
21	52	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>日課表にこだわらず個々の希望を優先した支援を行っている。</p>		

グループホームおたがいさま【千葉県】

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	個々の希望・嗜好を考慮し、メニューは随時作成している。又、準備等については、個々の力量に応じ共同で行っている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入居者が気分良く入浴が出来るように、声かけ等を工夫し、最低週2回は実施できるよう支援している。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	炊事・洗濯・掃除・編み物・歌会・折り紙等を日常的に取り入れている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	担当職員を中心に、外出できる体制をとっている。又、希望により遠方への外出も行っている。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	夜間を除き施錠はしていないが、事故防止の為、ベルやブザーを活用している。		

グループホームおたがいさま【千葉県】

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>2ヶ月に1回、夜間を想定した避難訓練を行っているが地域との協力体制は整備されていない。</p>		<p>地域との協力体制を築き、災害対策を万全にすることを望みます。</p>
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>個々の摂取量をケース記録により管理しており、職員が情報を共有している。摂取不足・拒否については、対応を工夫し十分な栄養が取れるよう努めている。</p>		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共用部分は、季節にあった飾り物・個々のぬりえの掲示があり雰囲気がい。又、採光が良く快適な空間である。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>個々の使い慣れたものを、自由に持ち込むことができ、居心地の良い空間を作っている。</p>		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。